

## 12 日ロ漁業交渉の形態

### (1) 政府間交渉

#### ① 日ロ合同委員会交渉

##### <日ロサケ・マス漁業交渉> ※平成 18 年の合意内容

- 日本 200 海里内
  - ・ 漁獲可能量 3,340トン
  - ・ 漁業協力費 上限 5 億円、下限 4 億 4,500 万円の漁獲実績方式
  - ・ 出漁隻数 92 隻(うち根室船籍 36 隻)

#### ② 日ロ漁業委員会交渉

##### <日ロ地先沖合漁業交渉> ※平成 19 年の合意内容

- ロシア 200 海里水域における日本漁船の操業
  - ・ 相互入漁
    - 総漁獲割当量 51,297トン
    - 総隻数 553 隻
  - ・ 有償入漁
    - 総漁獲割当量 6,024トン
    - 入漁料 2 億 3,080 万円
    - 総隻数 45 隻
- 日本 200 海里水域におけるロシア漁船の操業条件等
  - ・ 相互入漁
    - 総漁獲割当量 51,297トン
    - 総隻数 108 隻

#### ③ 北方四島安全操業交渉

##### <北方四島安全操業交渉> ※平成 19 年の合意内容

- 北方四島周辺水域(ロシア主張 200 海里内における日本漁船の操業)
  - ・ 漁獲量 2,180トン(操業水域A及びBの合計)
  - ・ 漁業種
    - すけとうだら刺し網漁業 1/1～3/15
    - ほっけ刺し網漁業 9/16～12/31
    - たこ空釣り漁業 1/1～1/31、10/16～12/31
  - ・ 総隻数 48 隻
  - ・ 資源保護協力金等 4,240 万円(うち機材供与 2,110 万円)

### (2) 民間交渉

#### ① 日ロ合同委員会協議

##### <日ロサケ・マス漁業交渉> ※平成 18 年の合意内容

- ロシア 200 海里内
  - ・ 漁獲割当量 8,670トン
  - ・ 有償入漁料 キロ単価 292 円 51 銭
  - ・ 出漁隻数 44 隻(うち根室船籍 19 隻)

#### ② 貝殻島昆布交渉 ※平成 18 年の合意内容

- |         |   |         |   |    |   |               |
|---------|---|---------|---|----|---|---------------|
| 貝殻島昆布交渉 | — | 貝殻島周辺水域 | — | 昆布 | — | 出漁許可 375 隻    |
| ※交渉     |   | ロシア主張   |   |    |   | (6/1～9/30)    |
| 北海道水産会  |   | 200 海里内 |   |    |   | 採取料 73,200 千円 |
|         |   |         |   |    |   | 採取量 3,000トン   |